

川合市場物語

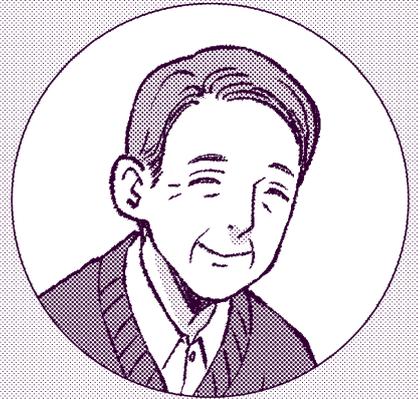
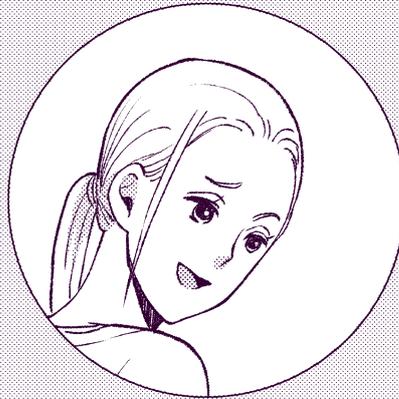
かわいいちばものがたり

～すな丸のいたずら～



とうじょうじんぶつ 登場人物

げんだい
現代



しまだ しょうや さい
島田 翔也(11歳)
ちゅうがくじゅげん ひか ひびじゅく かよ
中学受験を控え、日々塾に通っている。
ほんとう とも あそ おも
本当はもっと友だちと遊びたいと思っ
ている。

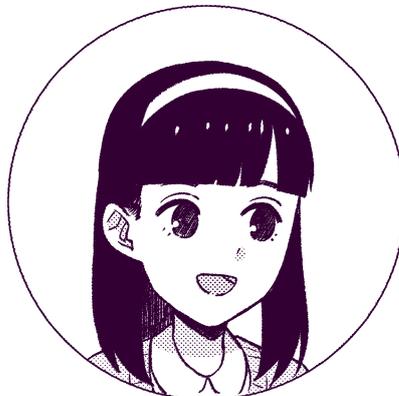
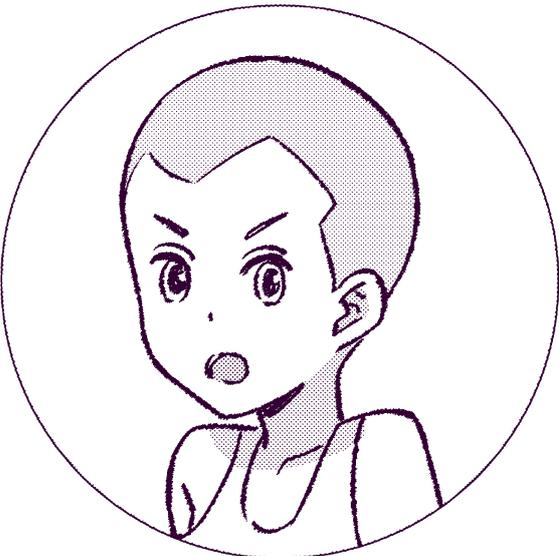
しまだ かがり
島田 香
しょうや はは
翔也の母。

しまだ やすとも
島田 康友
しょうや そふ
翔也の祖父。



まる
すな丸
かわいちよう
河合町イメージキャラクター。

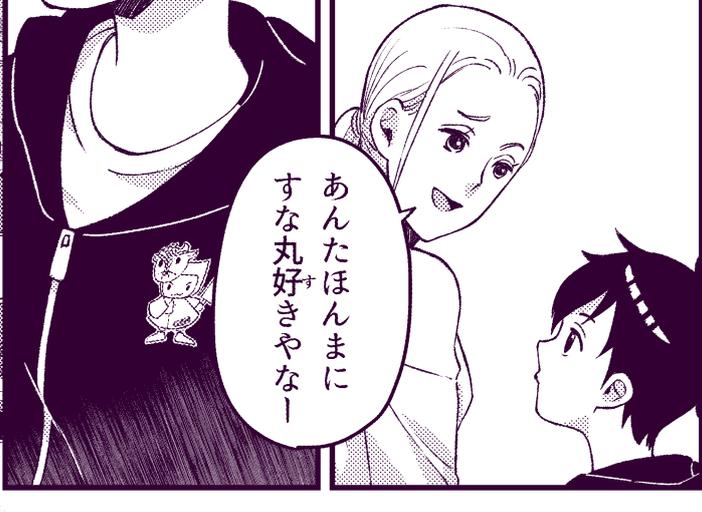
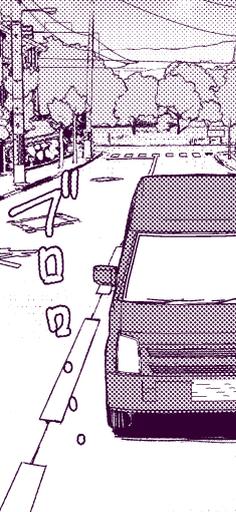
しょうわ ねんだい
昭和30年代



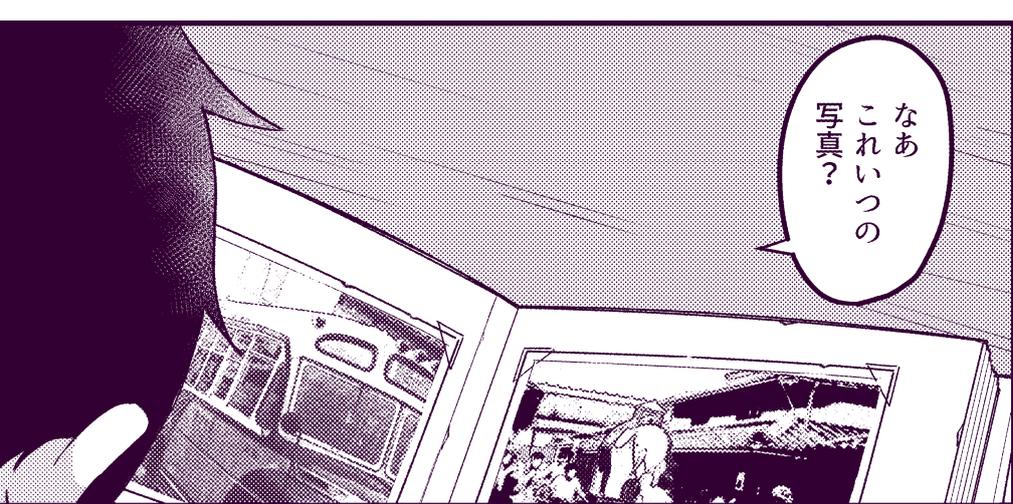
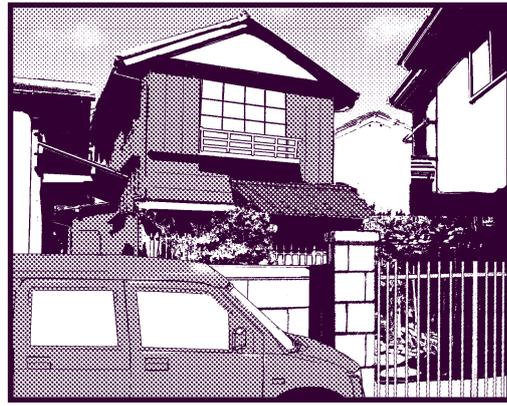
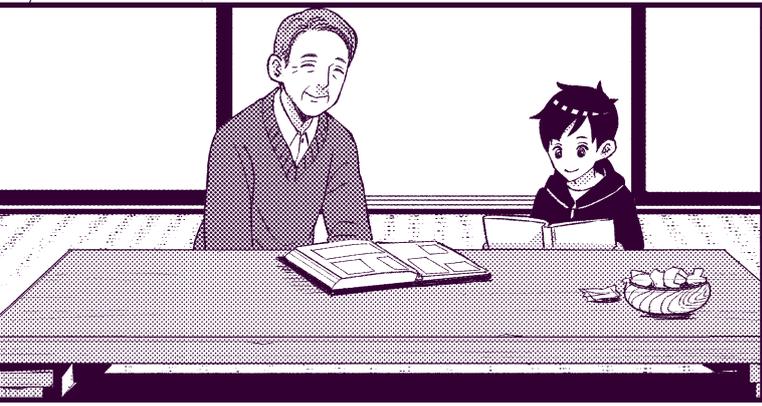
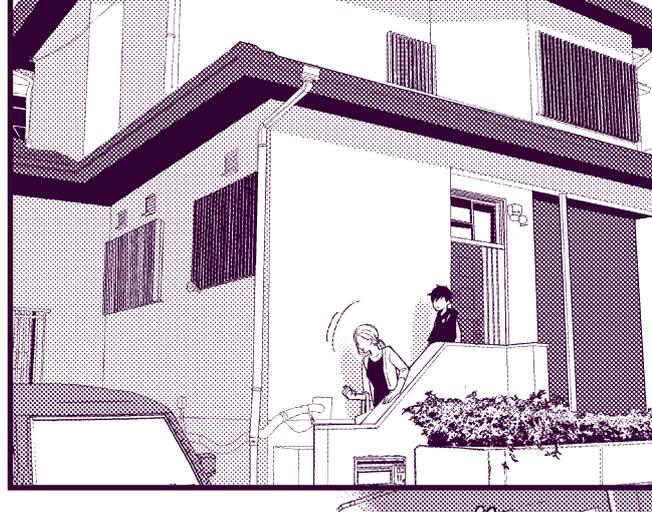
しまだ やすとも さい
島田 康友(11歳)
いえ しごとさかなや てつだ こ
家の仕事(魚屋)を手伝う子ども。
ほんとう べんきよう おも
本当はもっと勉強したいと思っている。

としこ さい
利子(11歳)
やすとも とも
康友の友だち。

しまだ はる
島田 春
やすとも はは
康友の母。



あんだほんまに
すな丸好きやなー



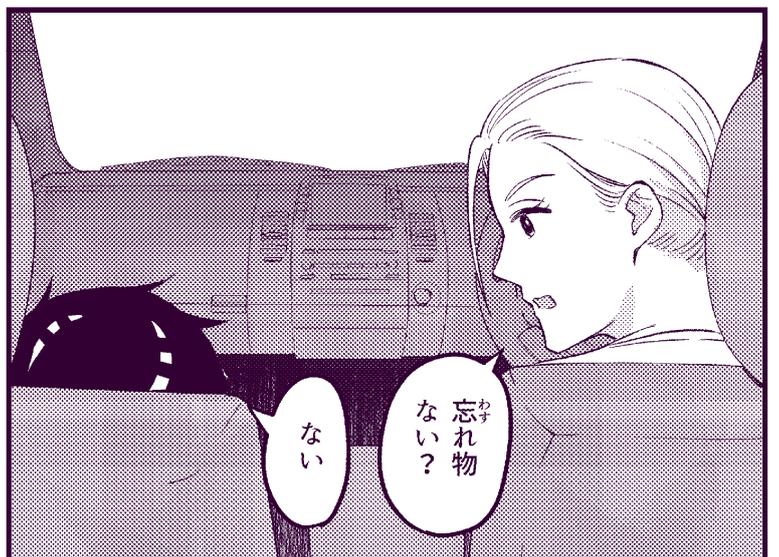
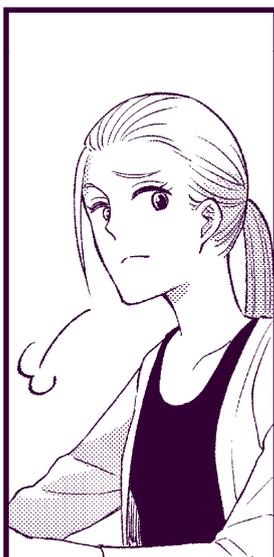
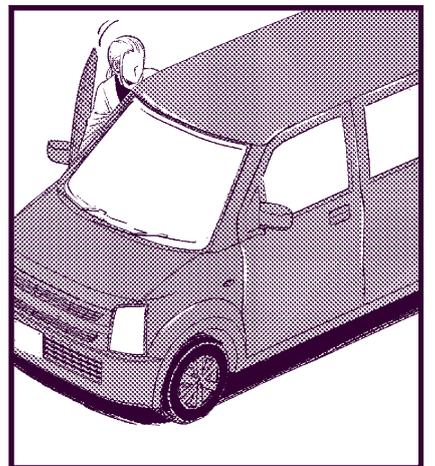
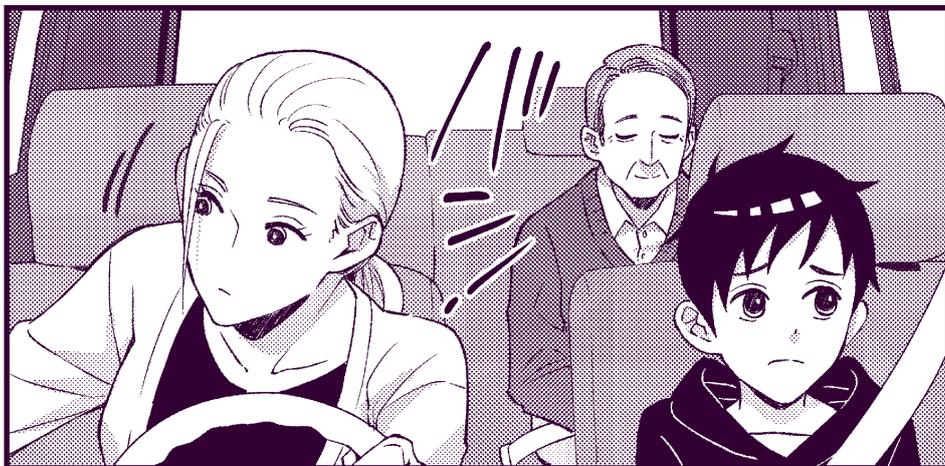
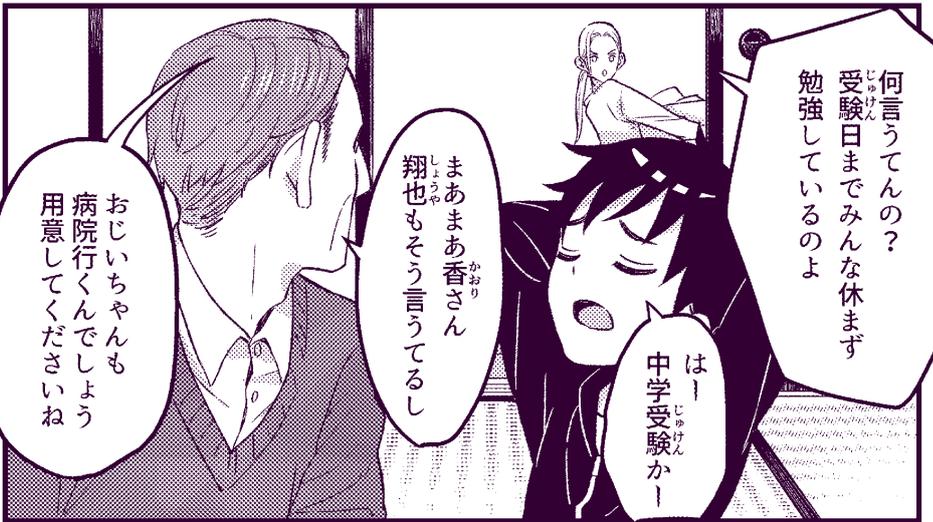
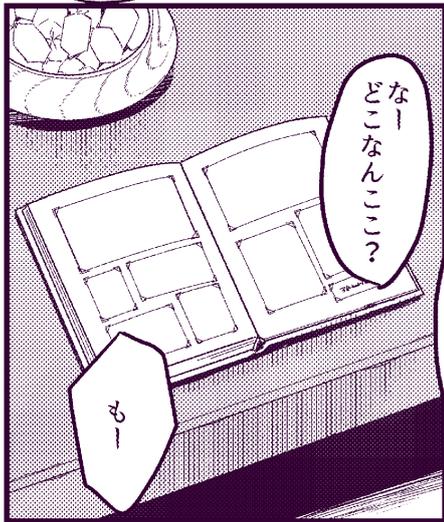
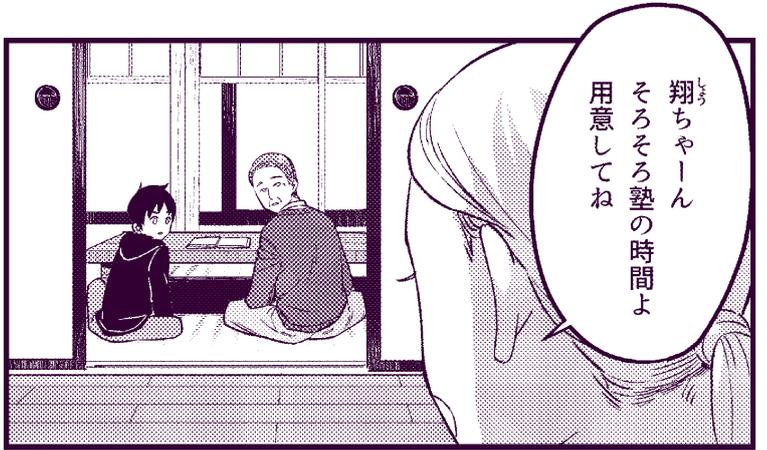
なあ
これいつの
写真？

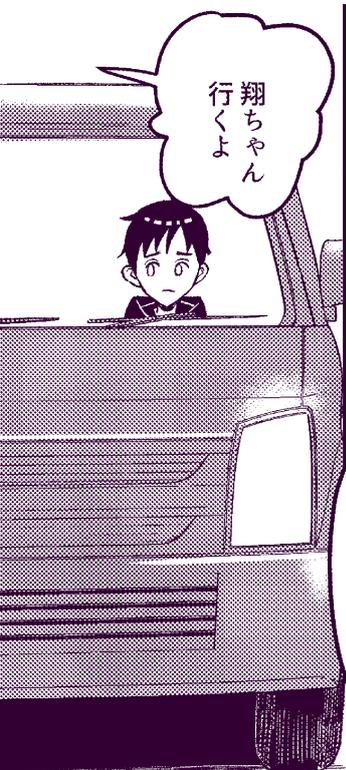
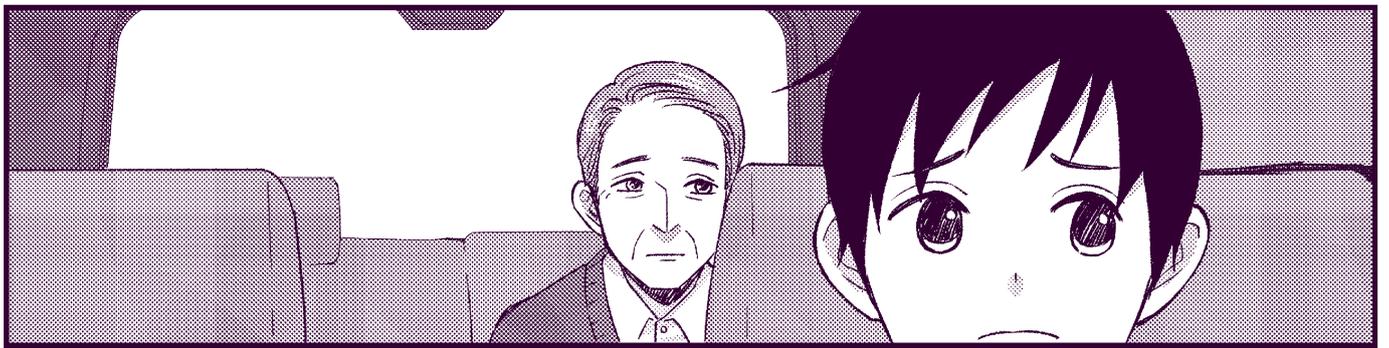
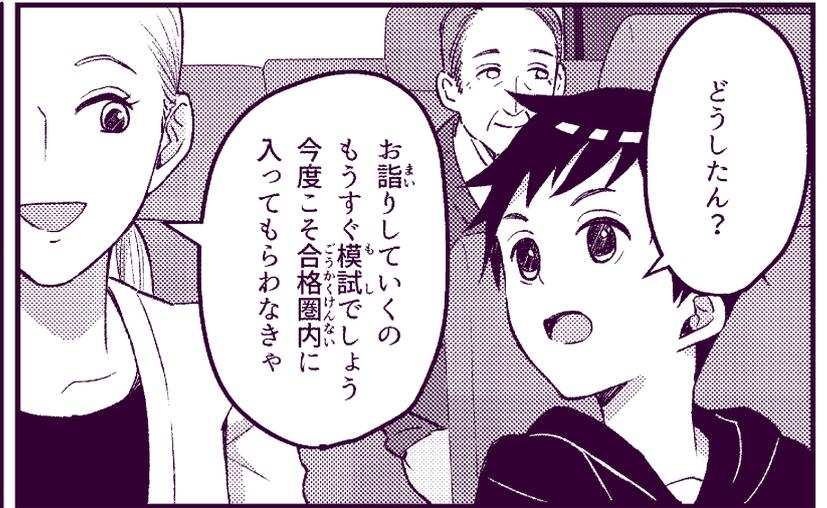
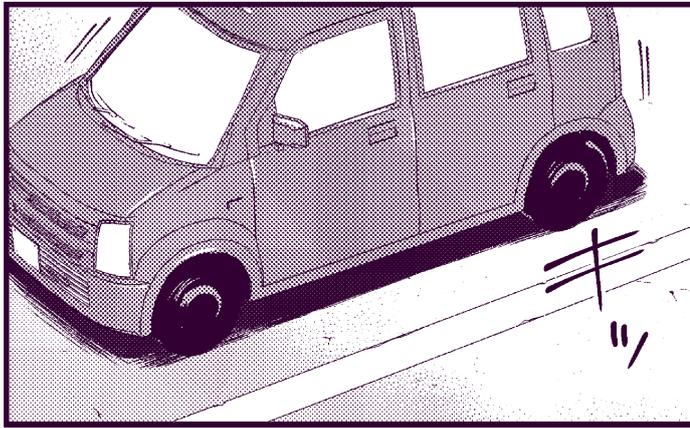


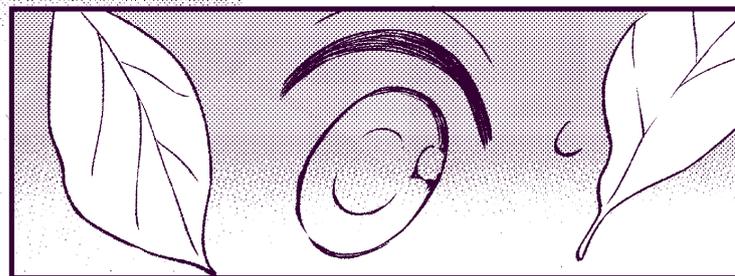
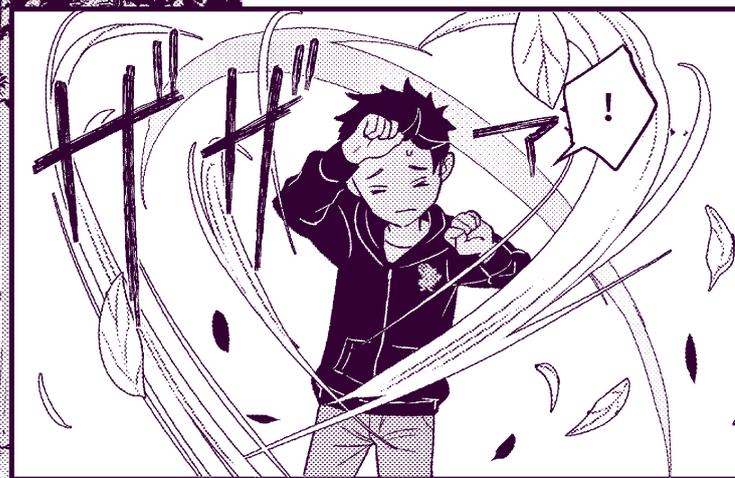
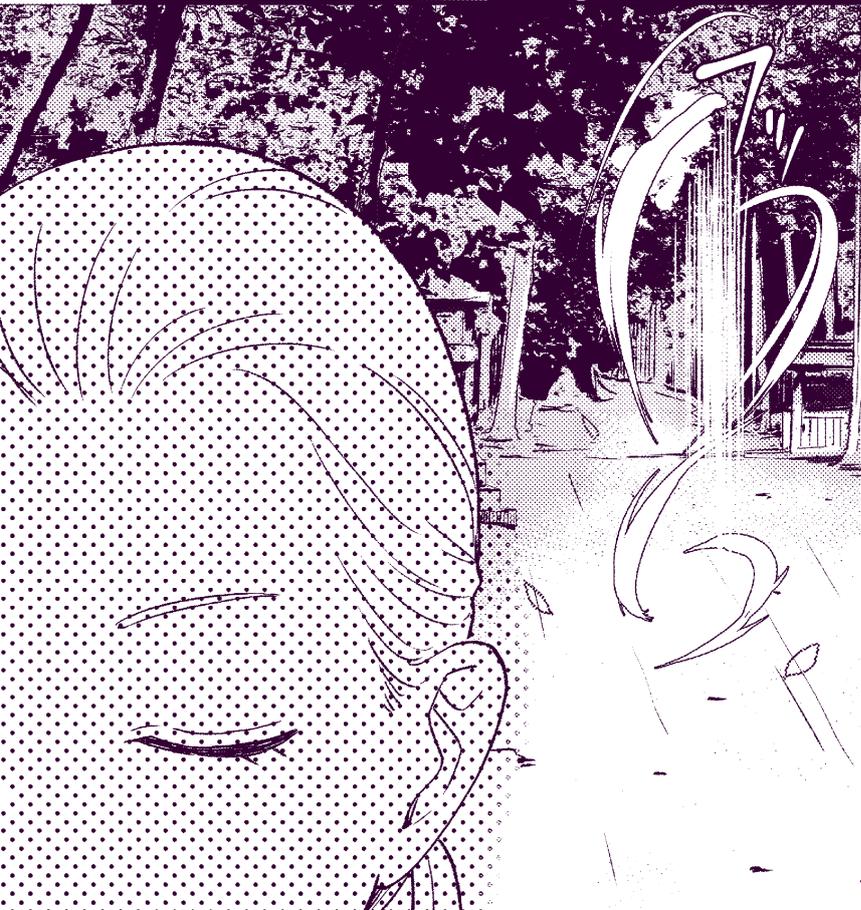
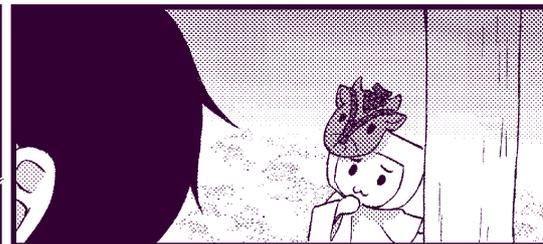
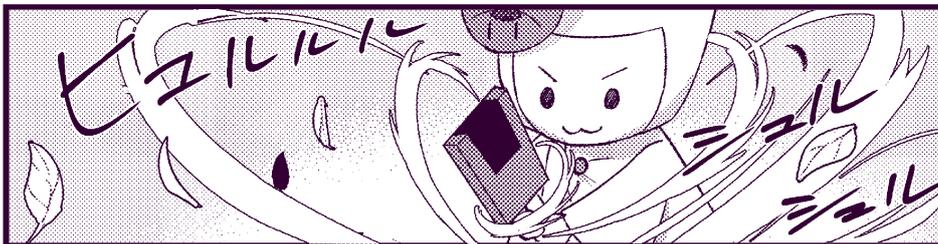
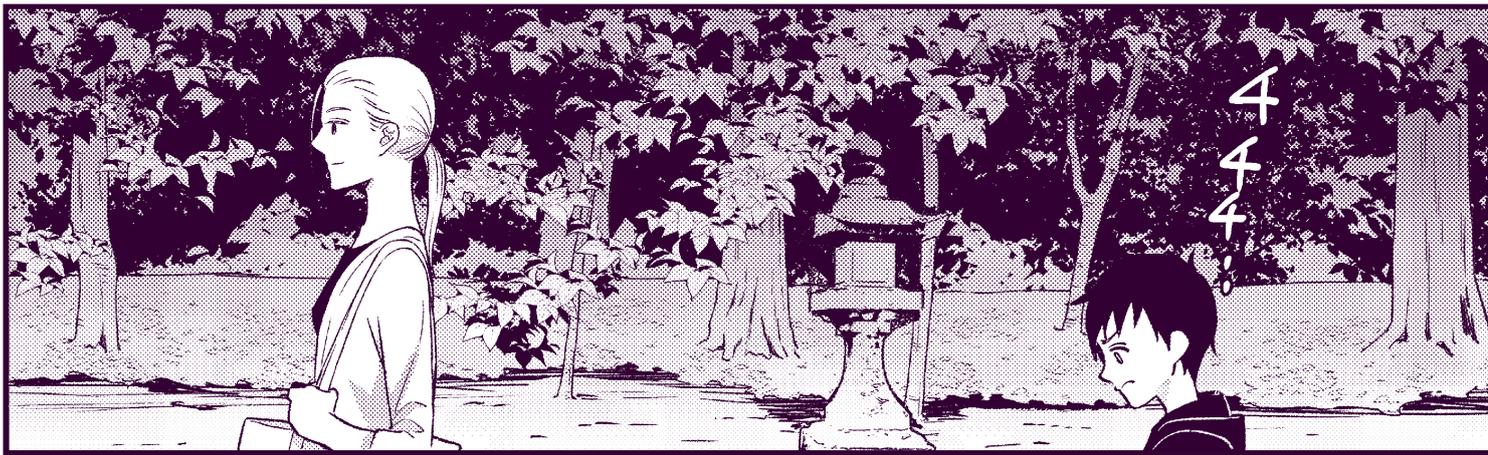
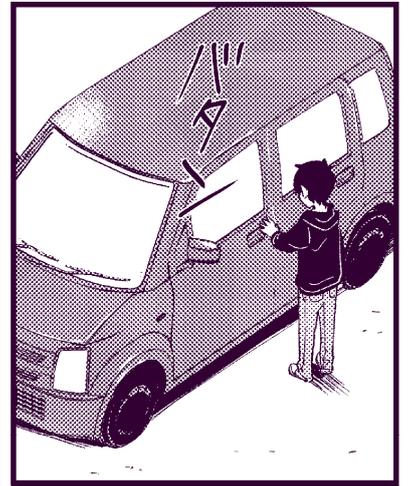
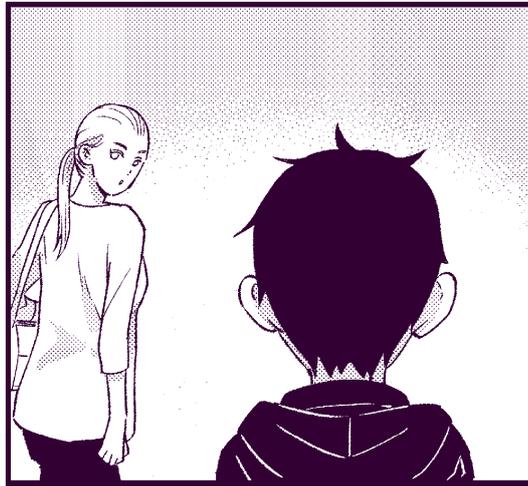
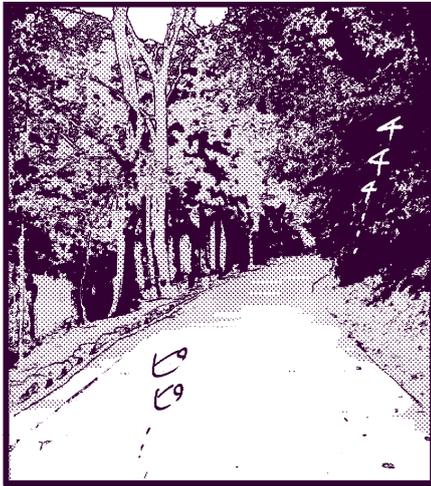
どうやろ？
昭和30年
ぐらいかなー

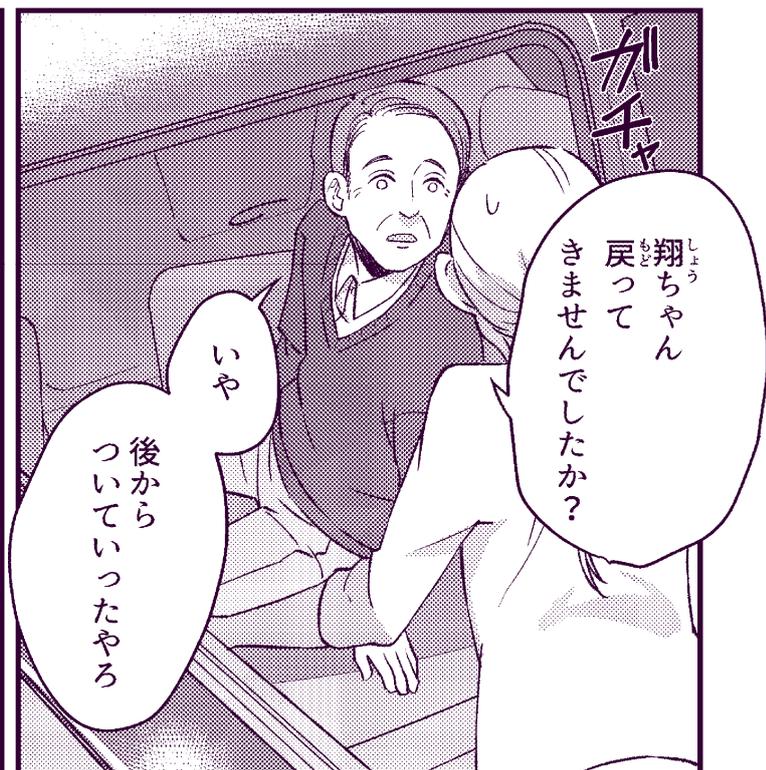
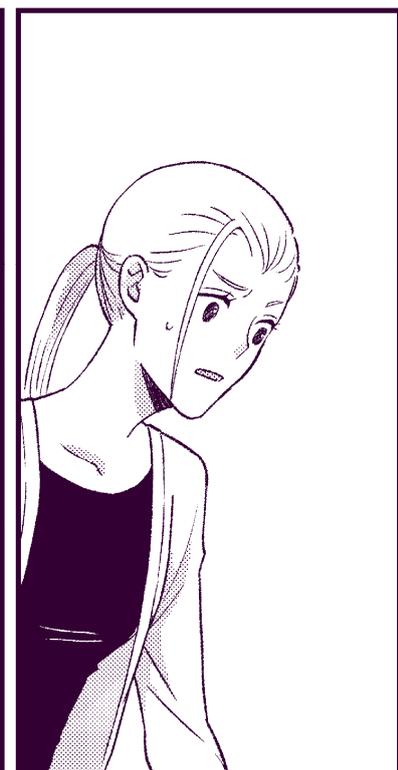
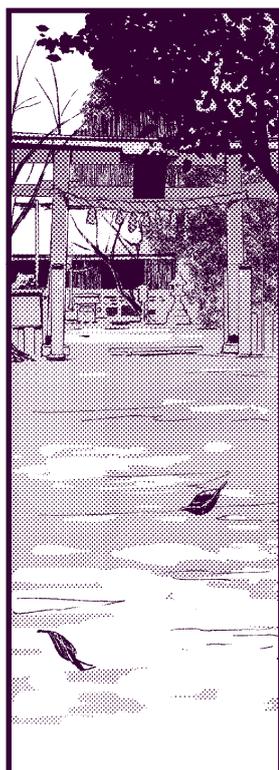
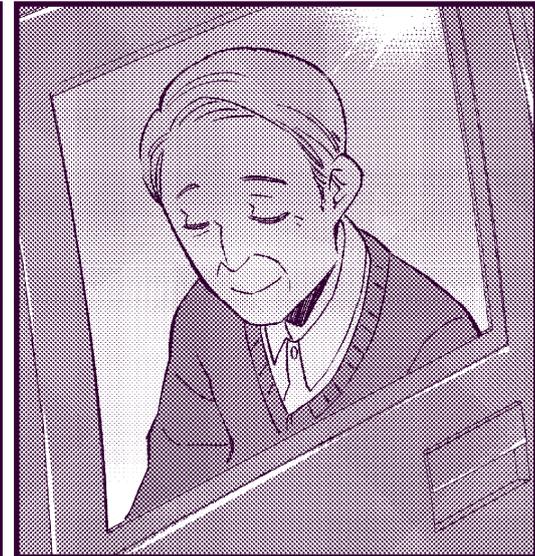
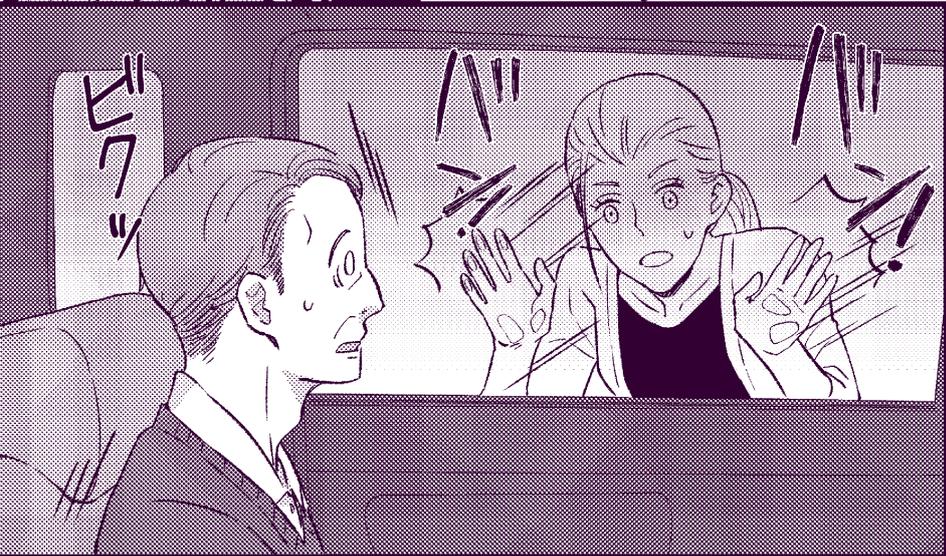
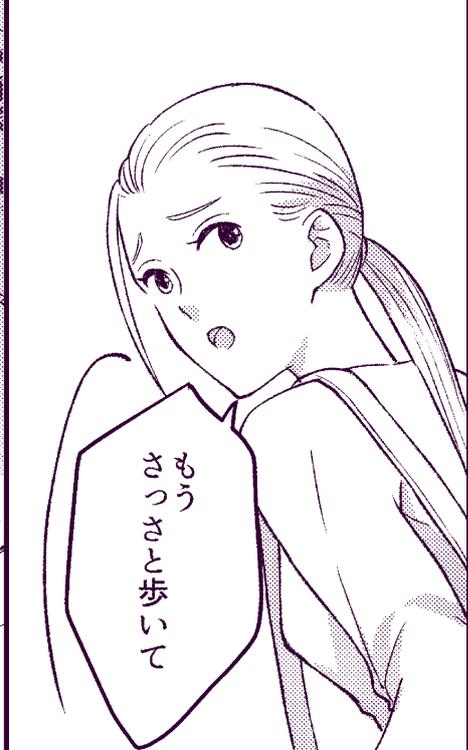
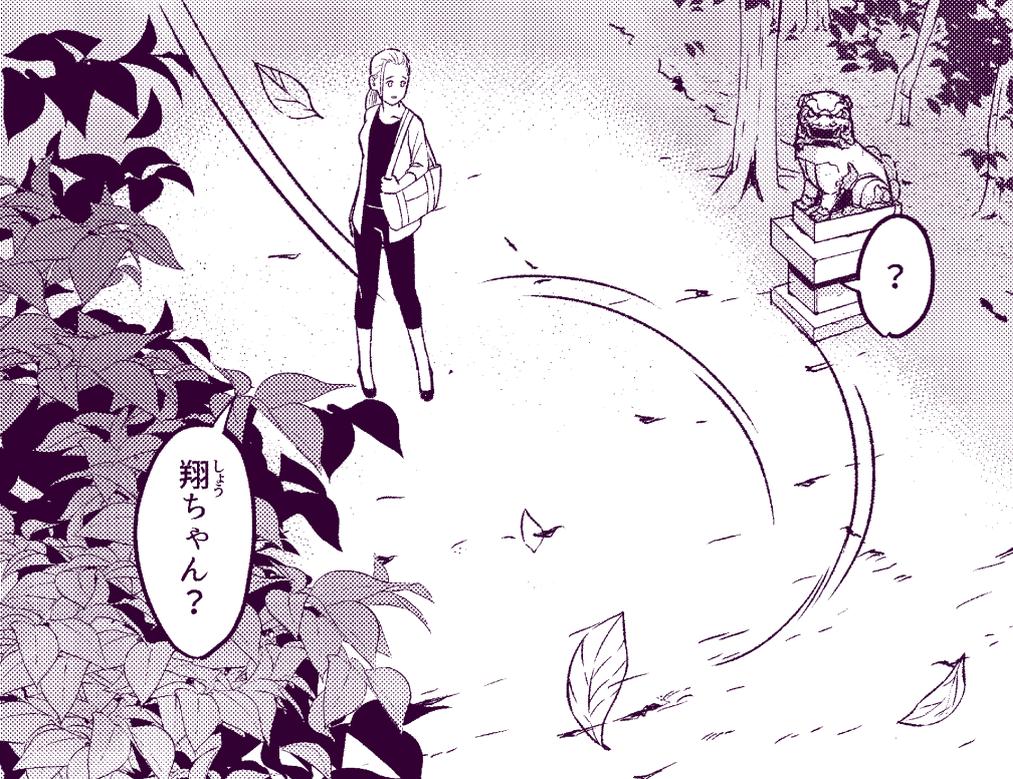
むっちゃ
にぎわってるやん

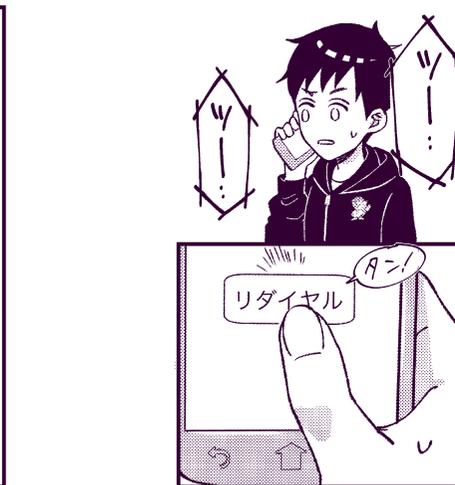
どこなんこれ？

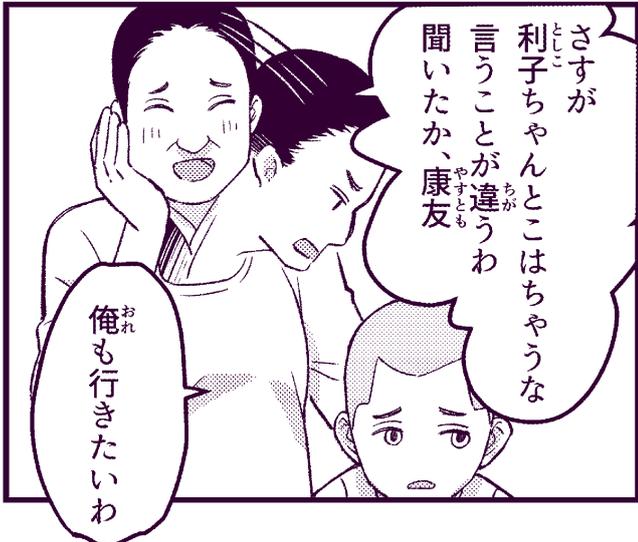
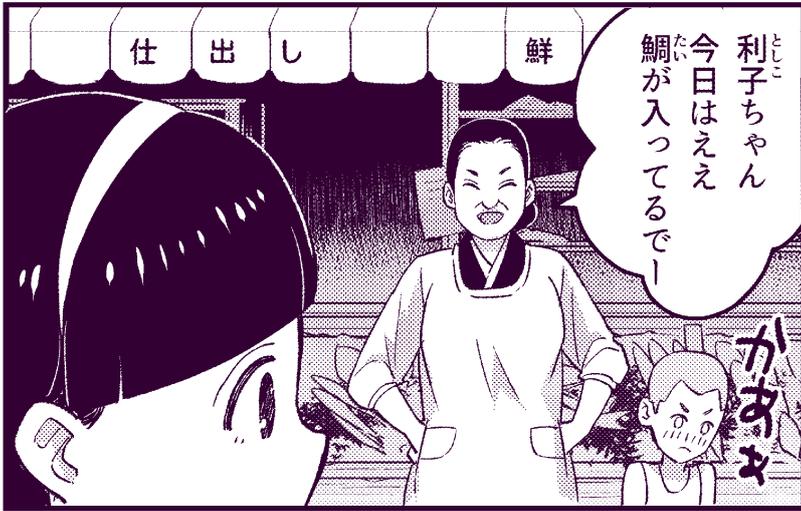
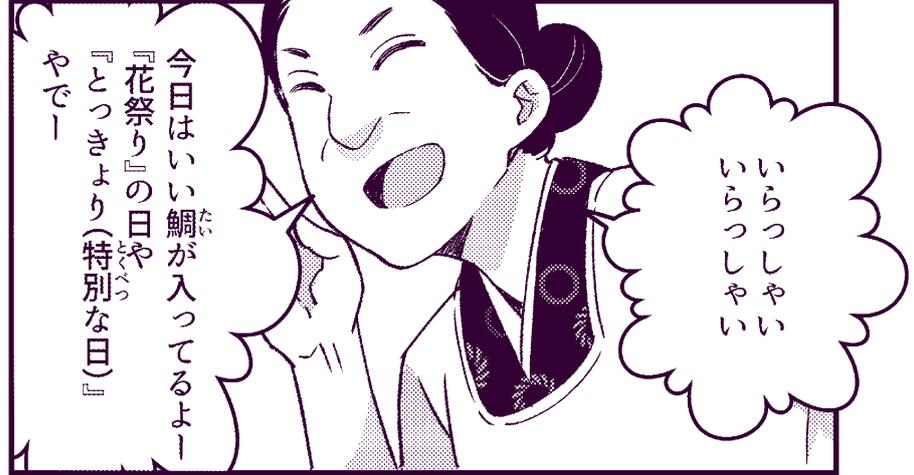
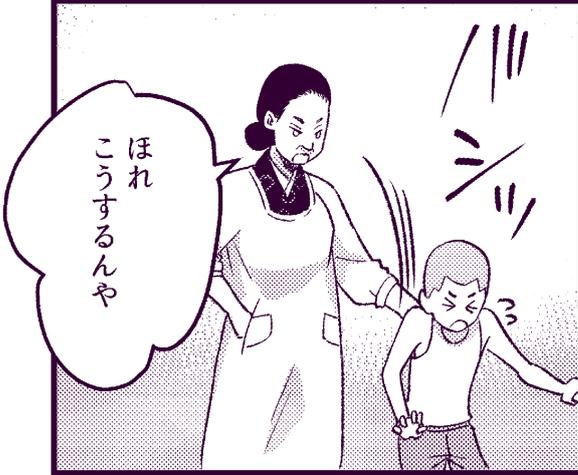
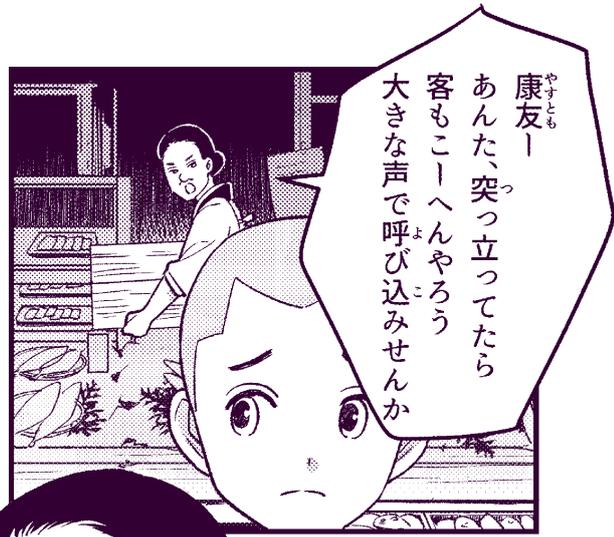


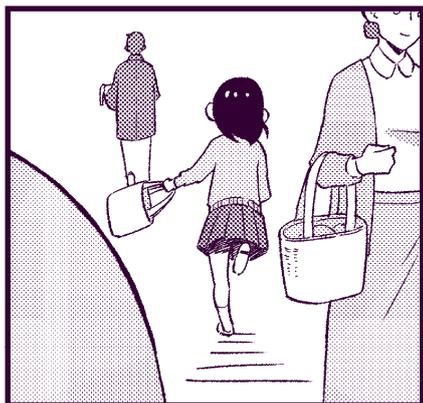
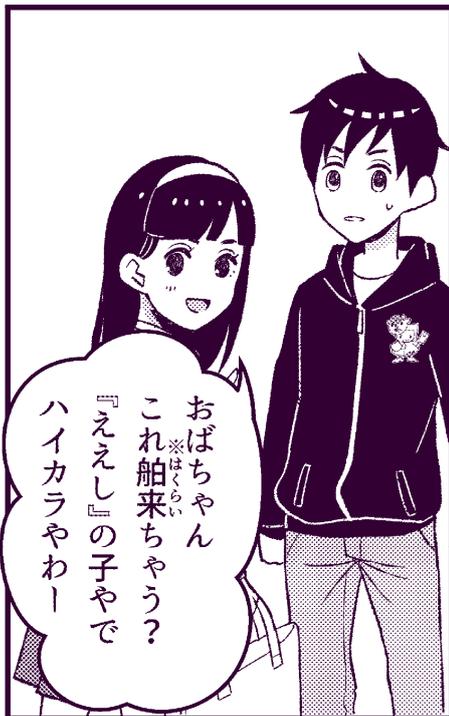
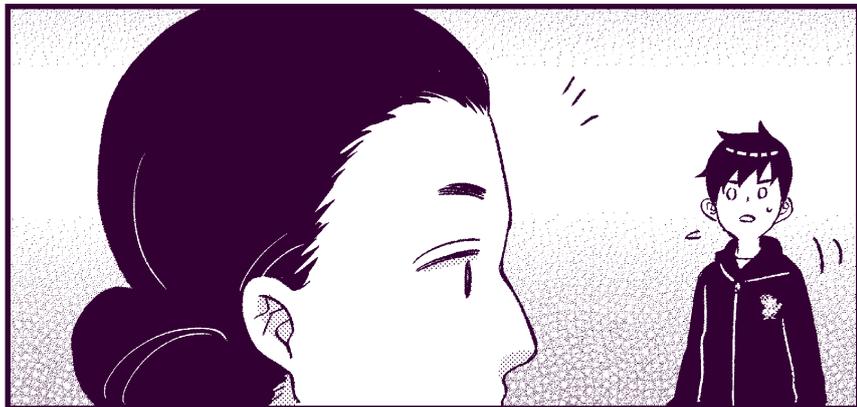




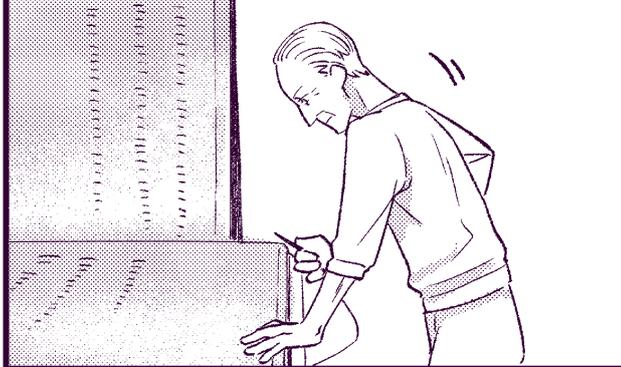




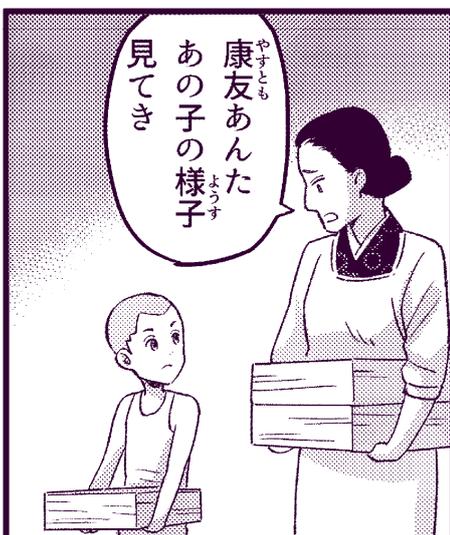
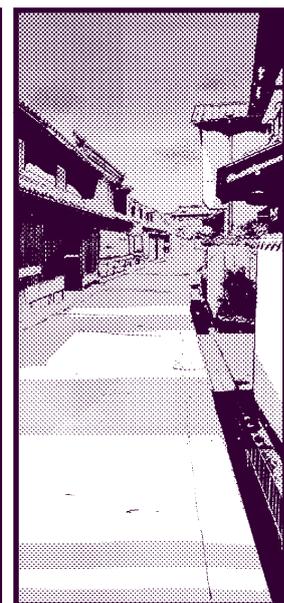




※ 舶来^{はくらい} 外国製^{がいこくせい} ええし^{ええし} 裕福^{ゆうふく}な家 ハイカラ^{はいから} 西洋風



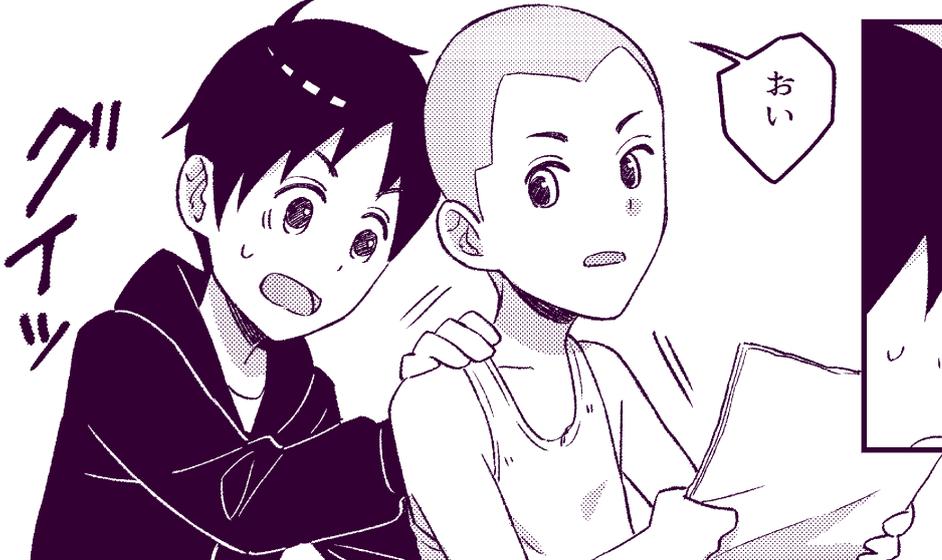
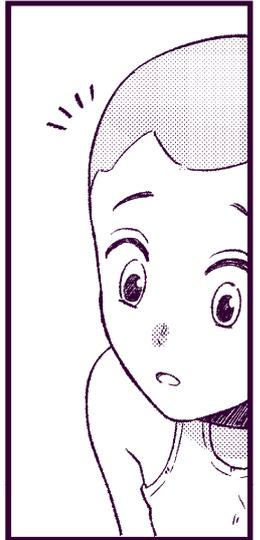
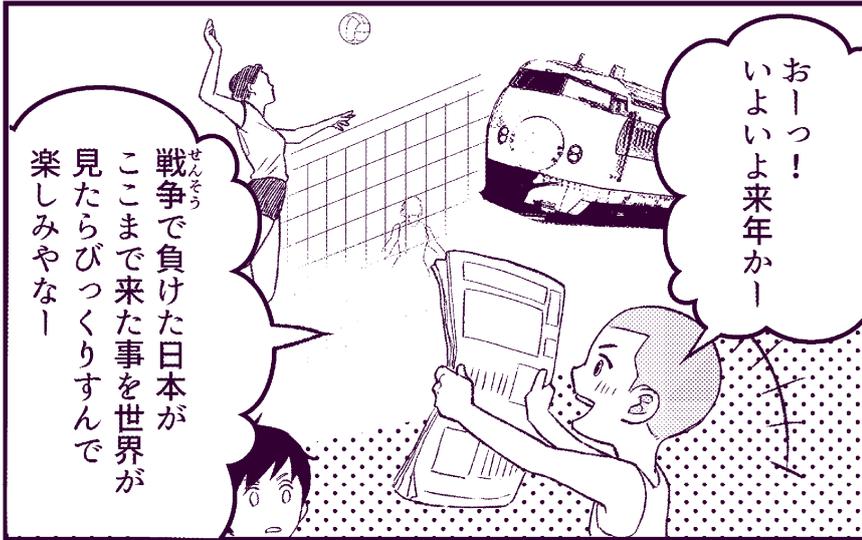
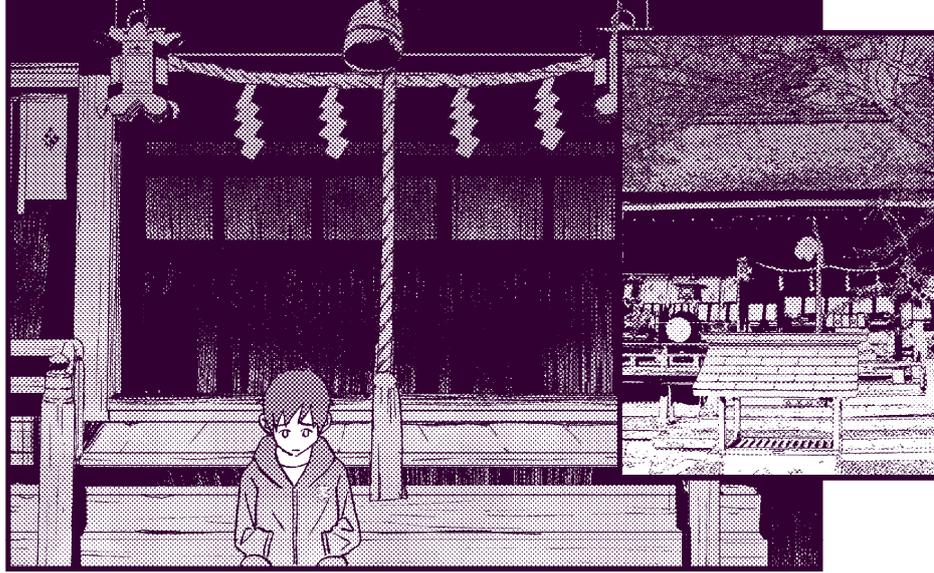
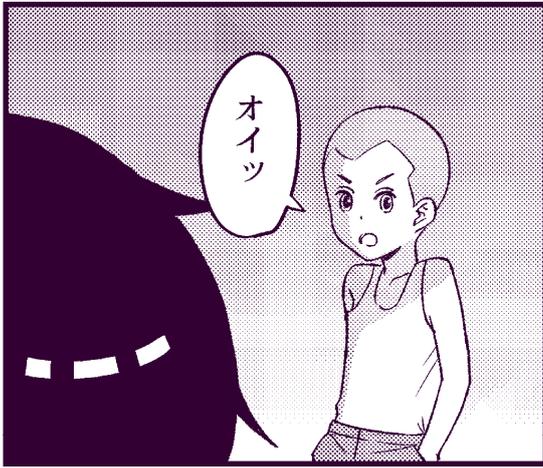
あんた
ほんま
どこの子や
まさか迷子か

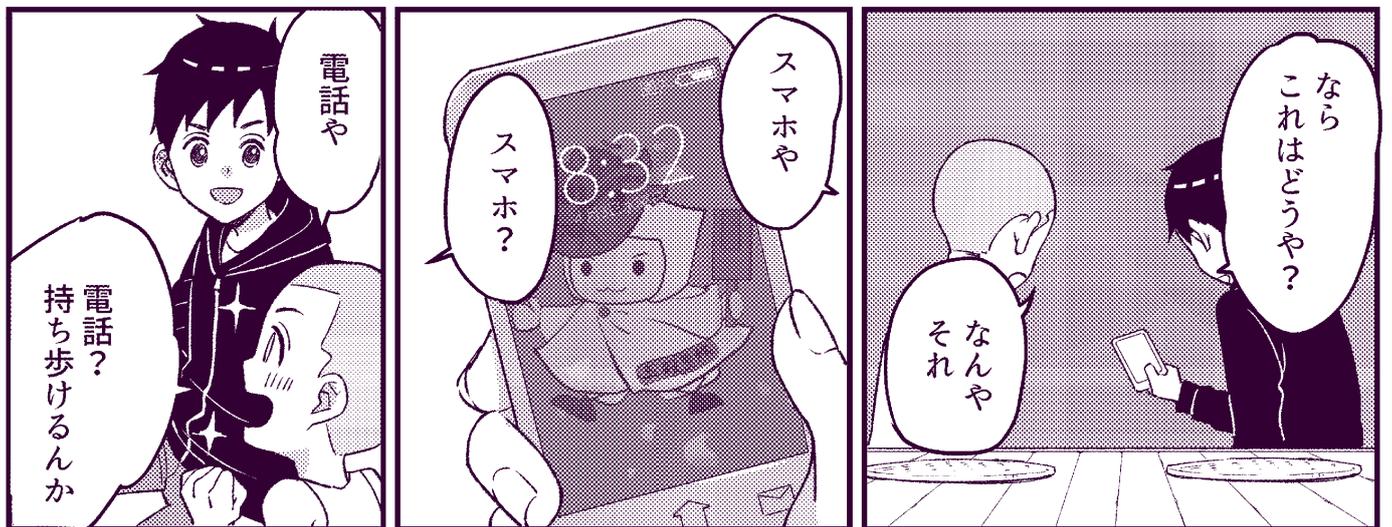
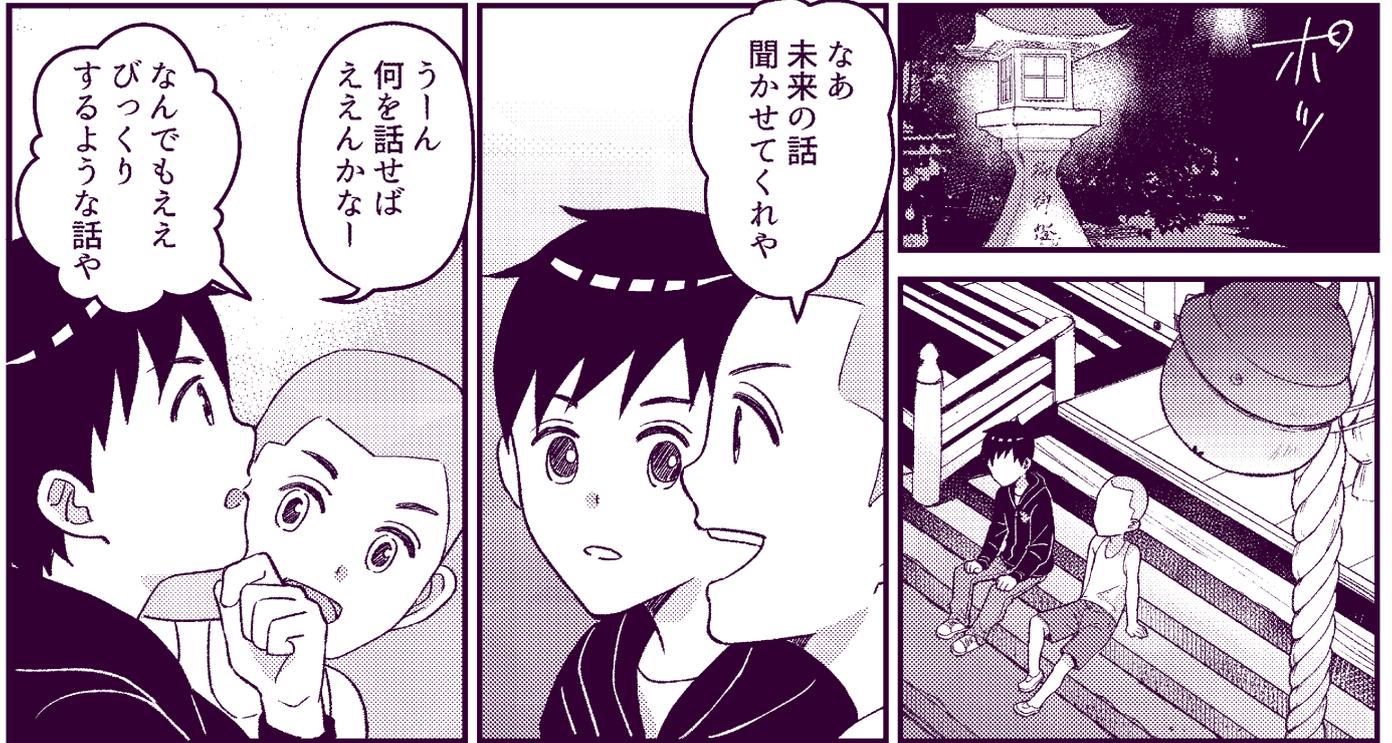


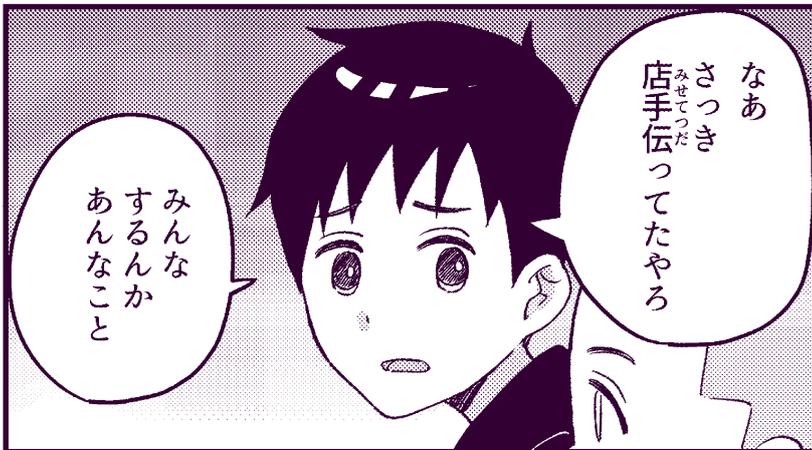
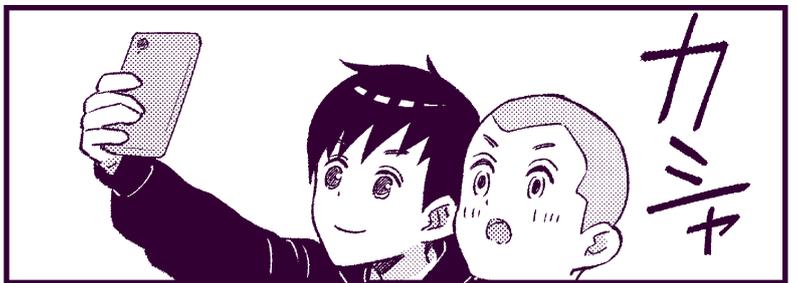
やすとも
康友あんた
あの子の様子
見とき

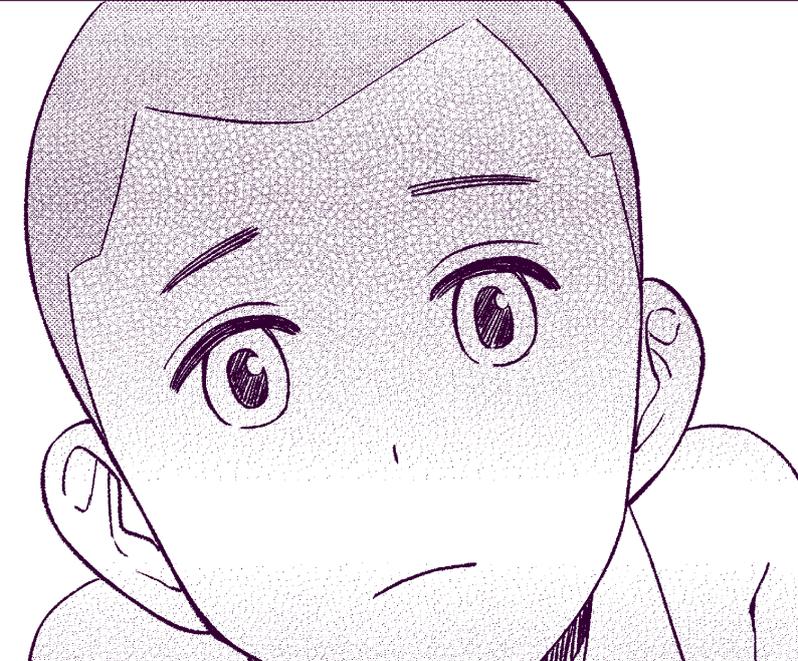


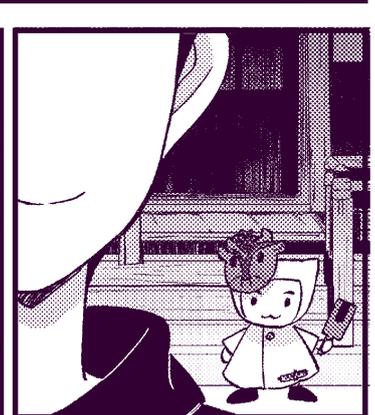
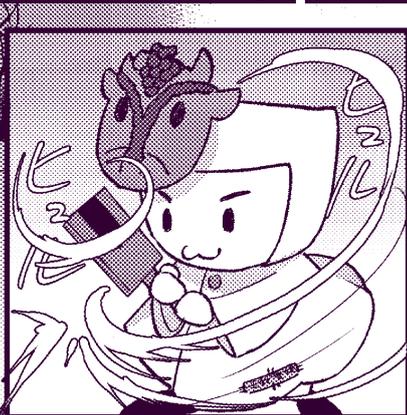
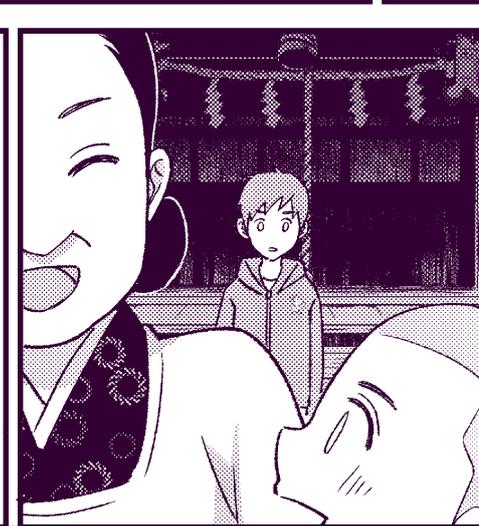
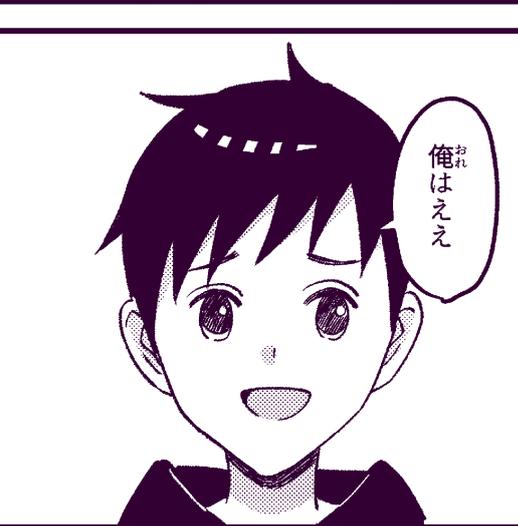
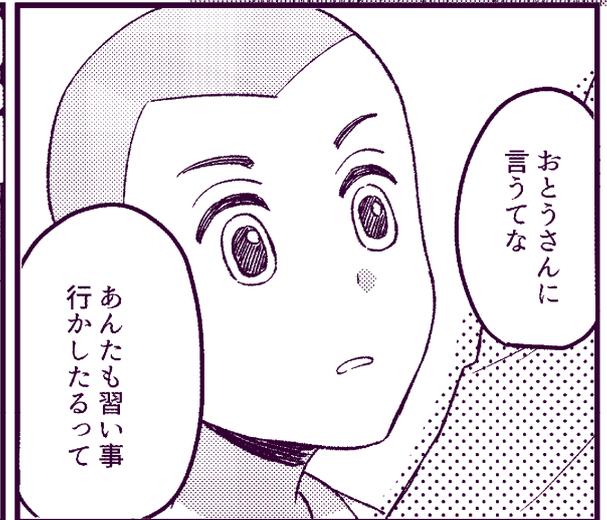
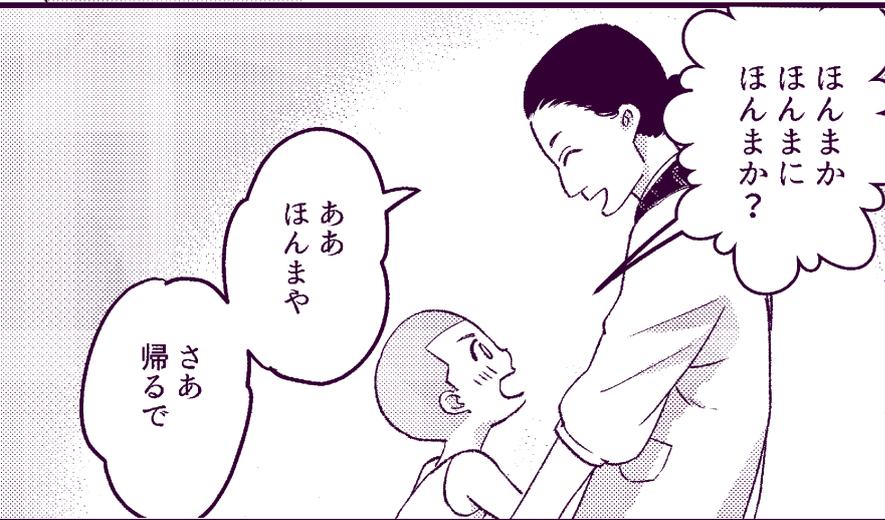
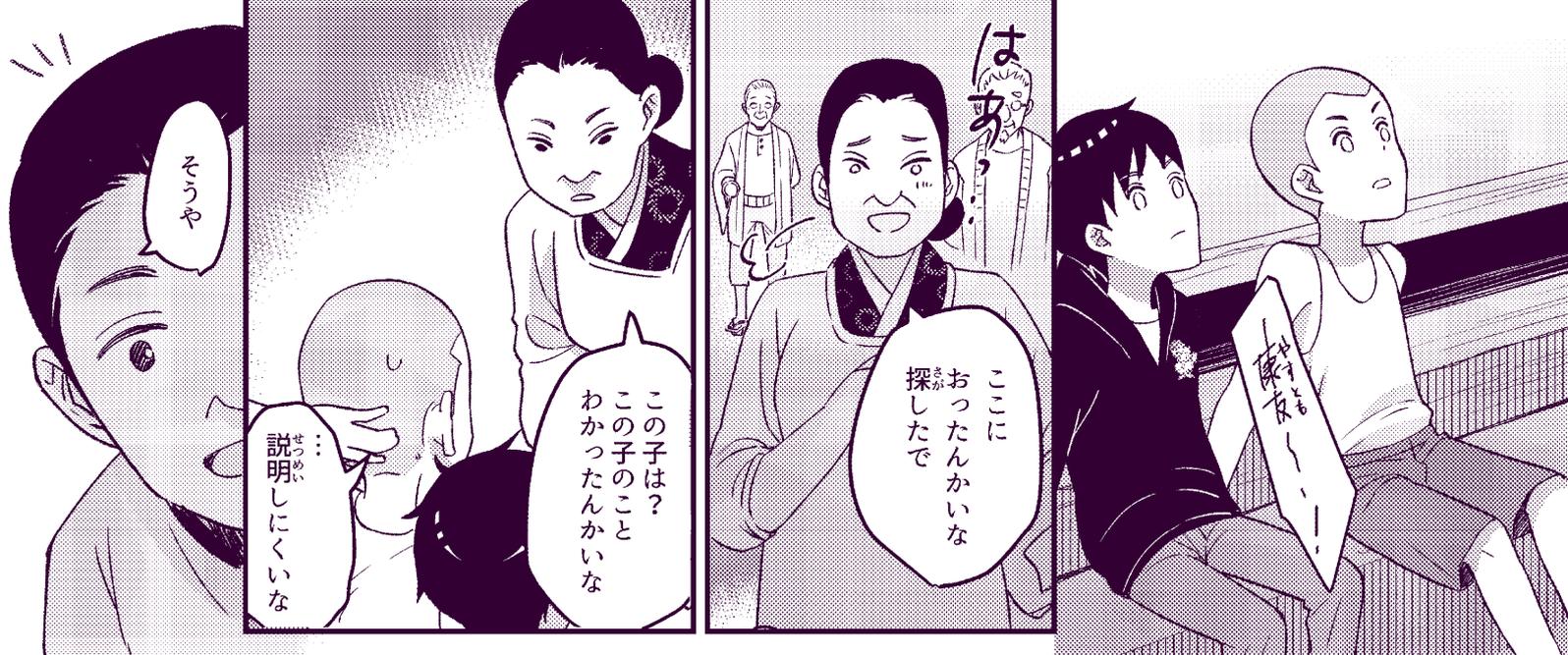
ほんまに
そうかもしれんな
俺
一体どこに
来たんや

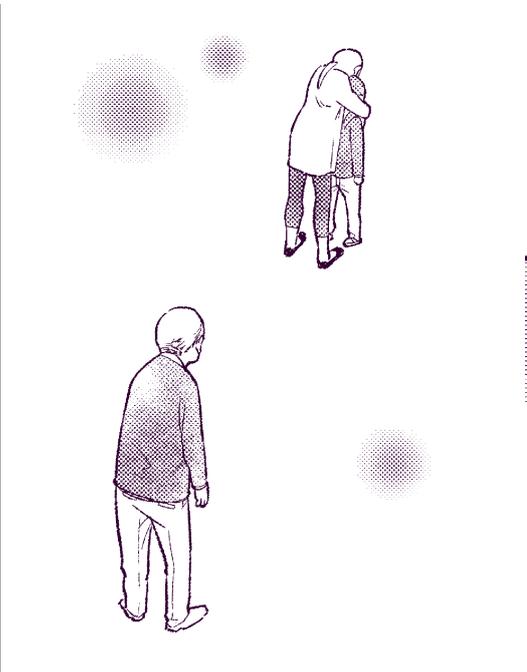
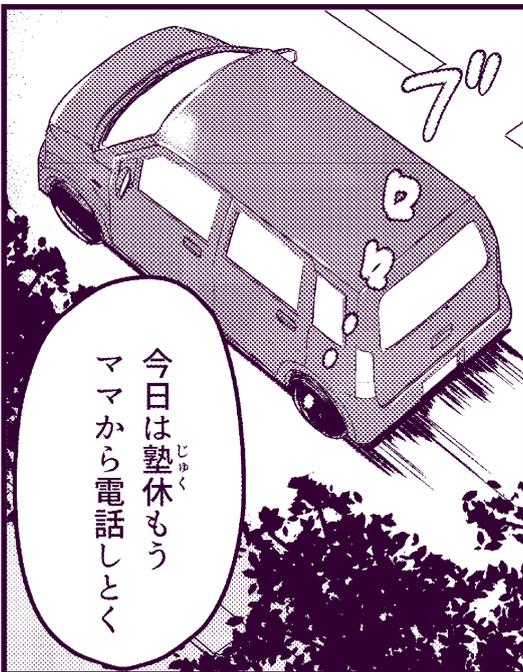
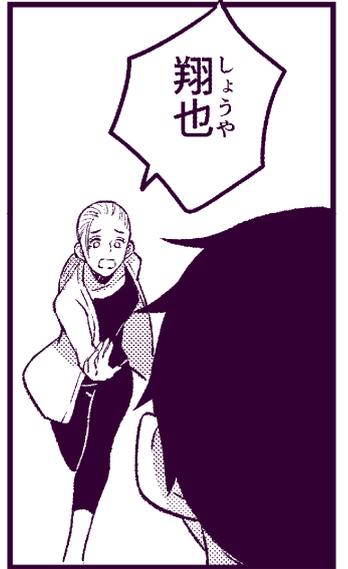
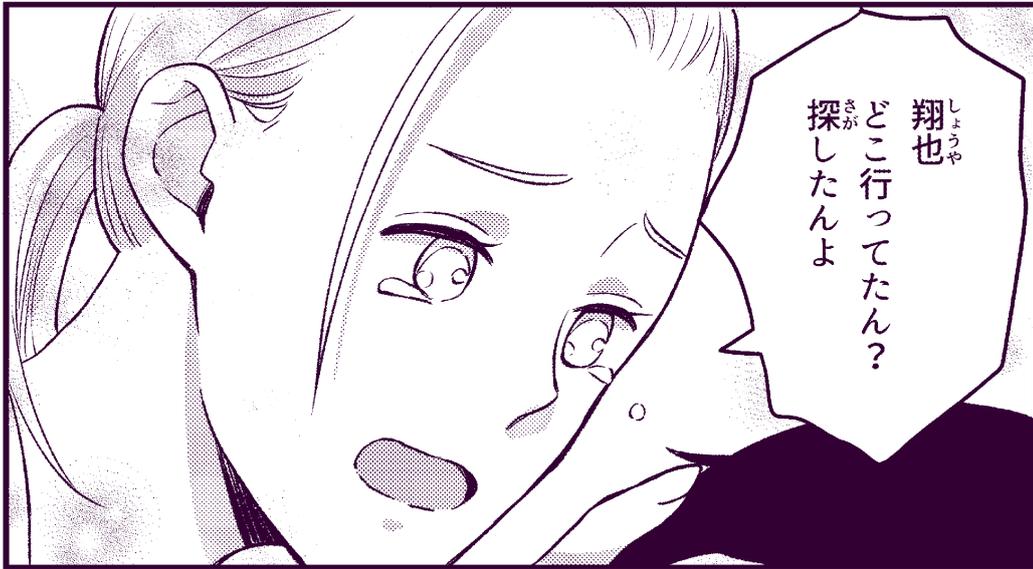
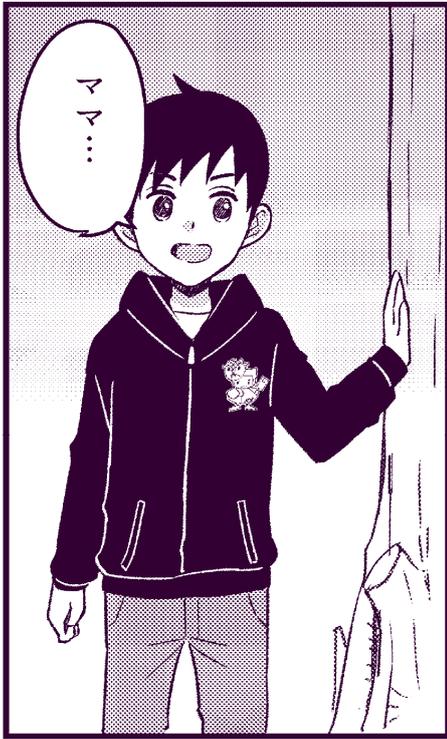


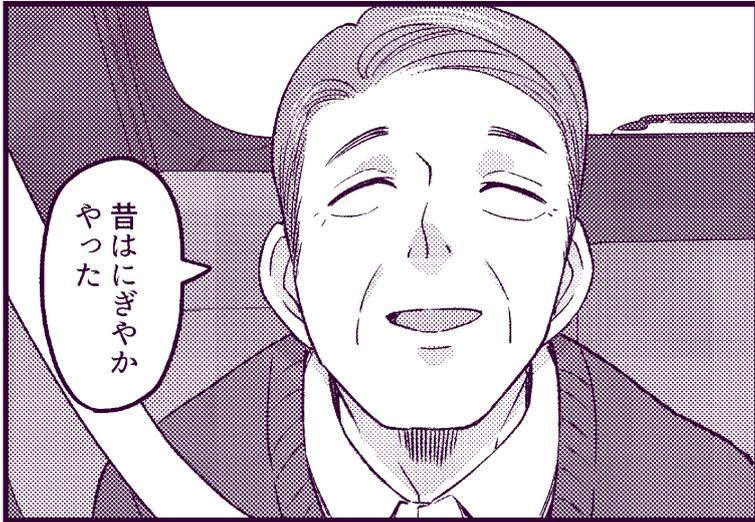
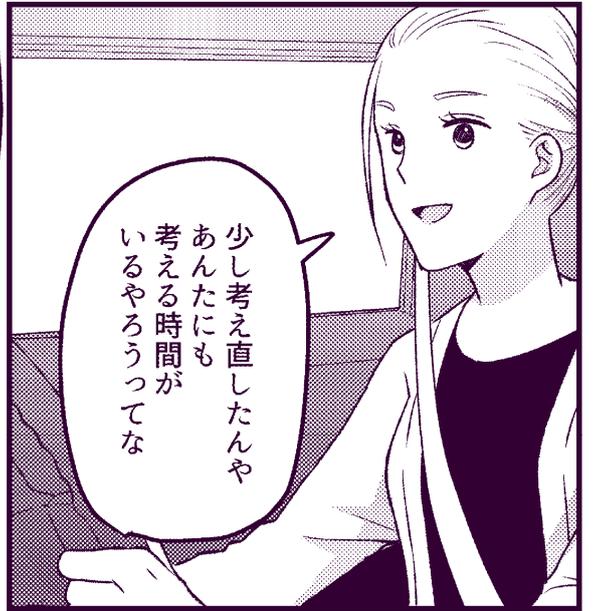
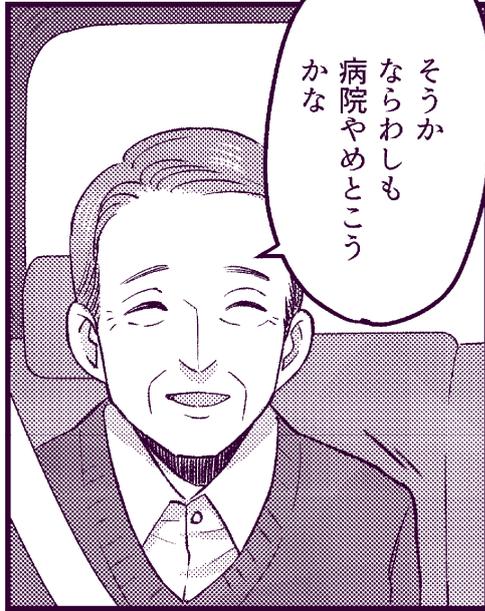


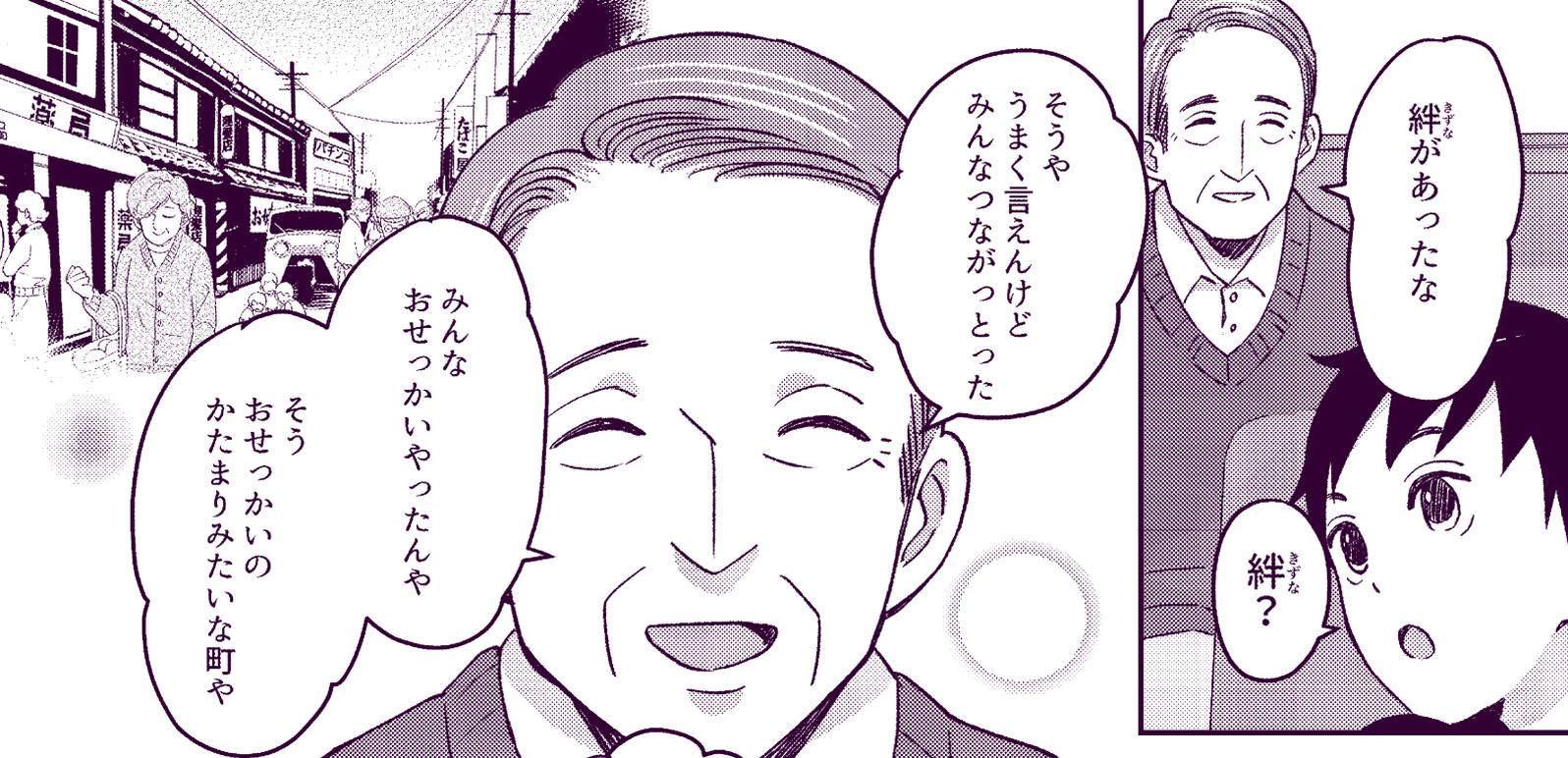












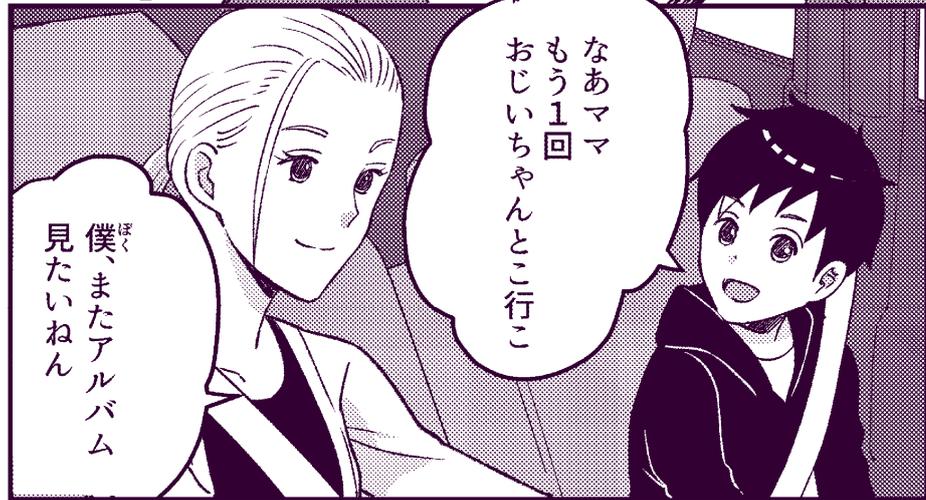
絆きずながあったな

そうや
うまく言えんけど
みんなつながった

絆きずな？

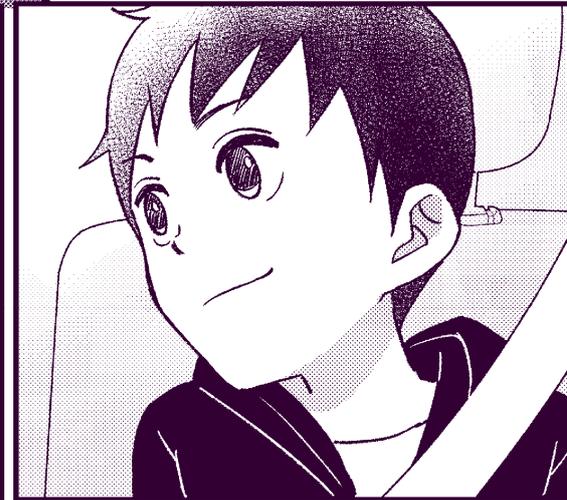
みんな
おせっかいやったんや

そう
おせっかいの
かたまりみたいな町や



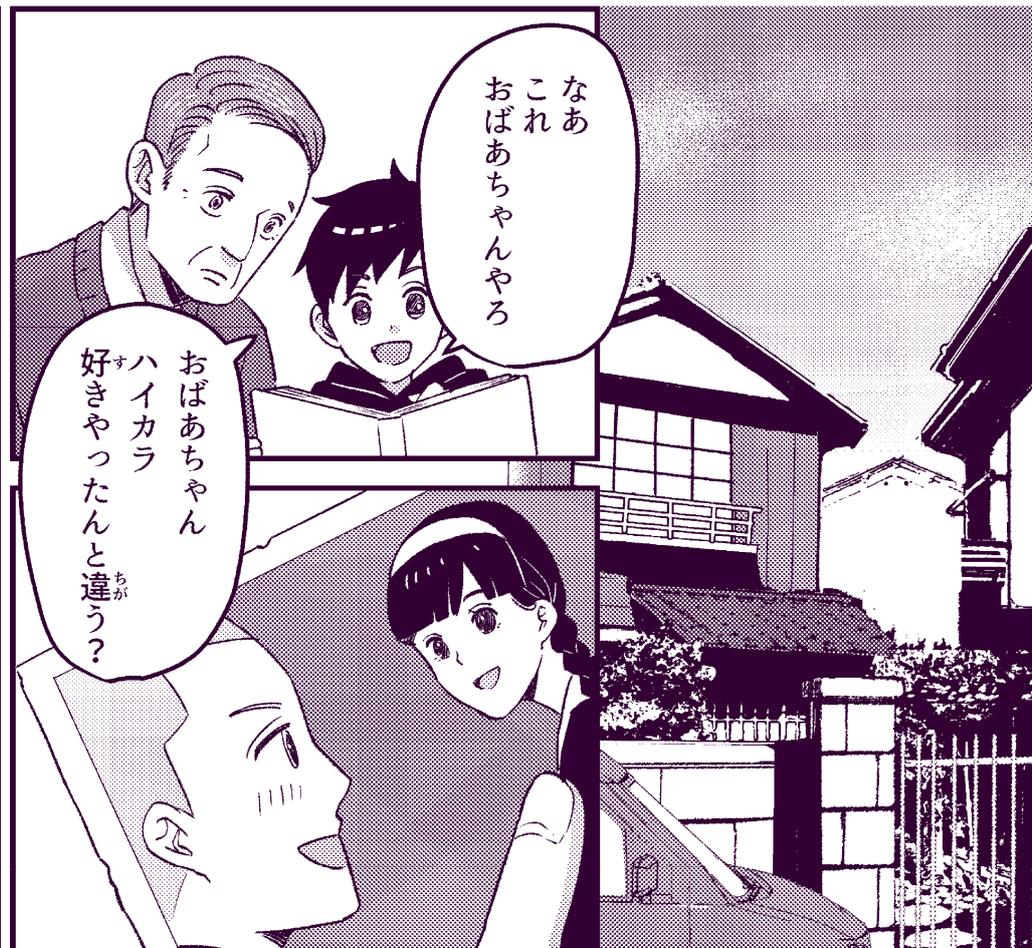
なあママ
もう1回
おじいちゃんところ行こ

僕ぼく、またアルバム
見たいねん



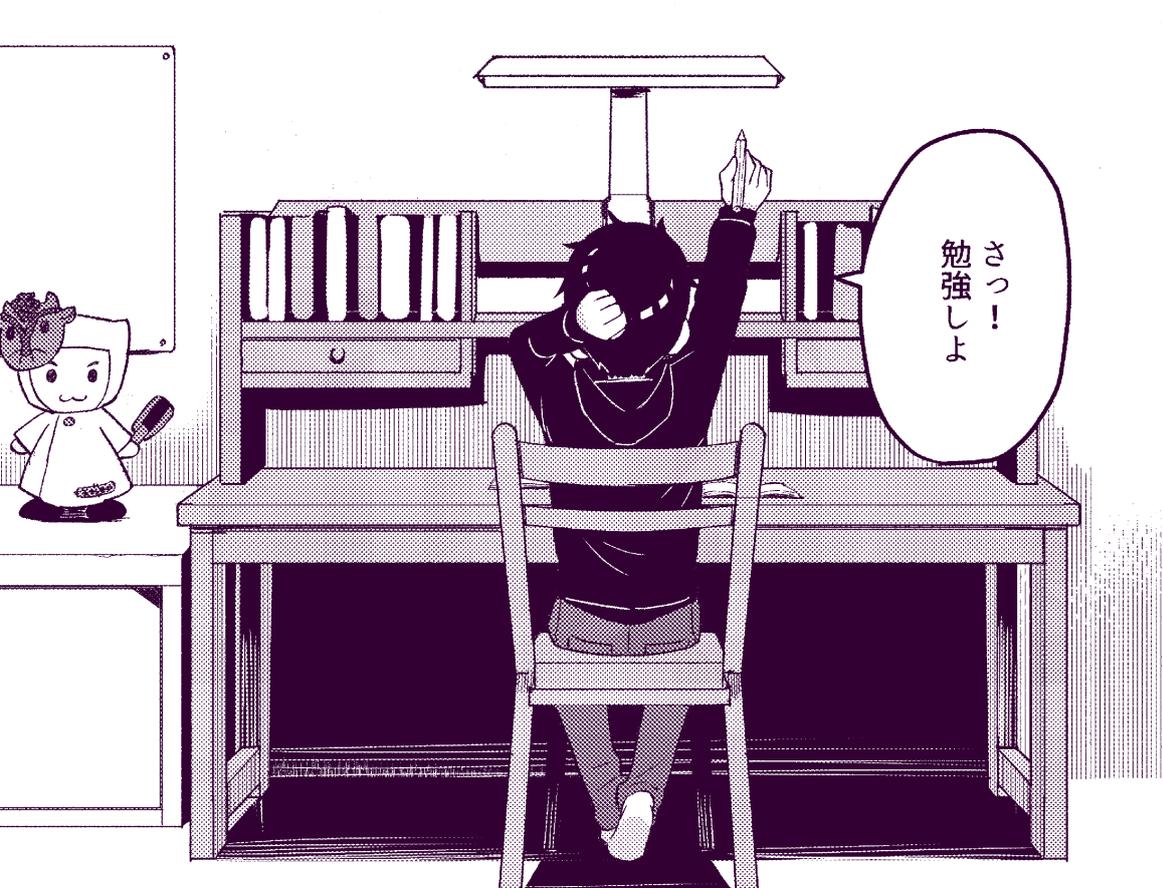
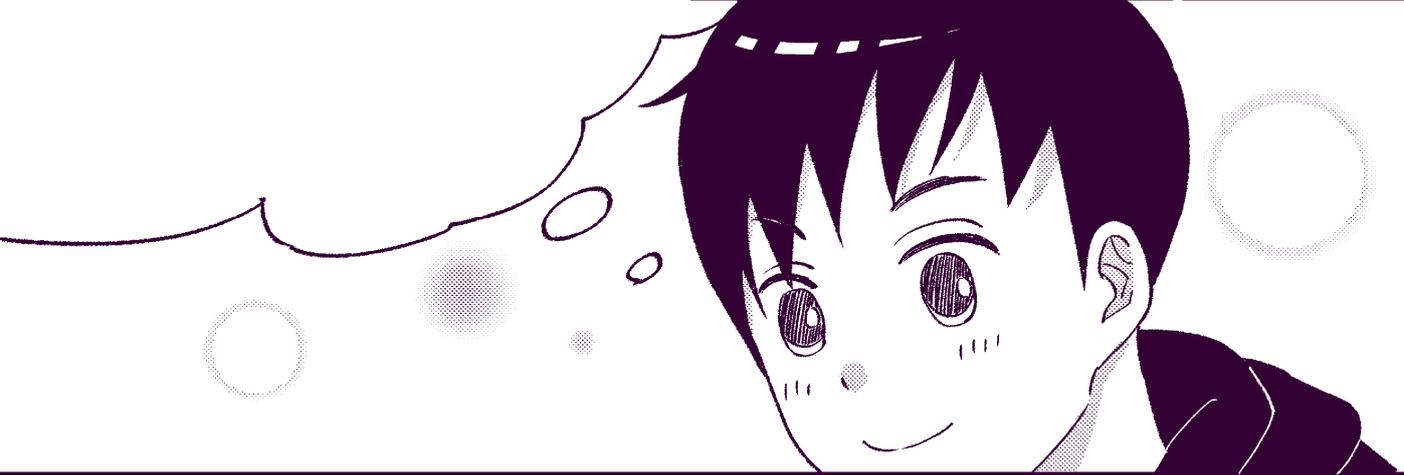
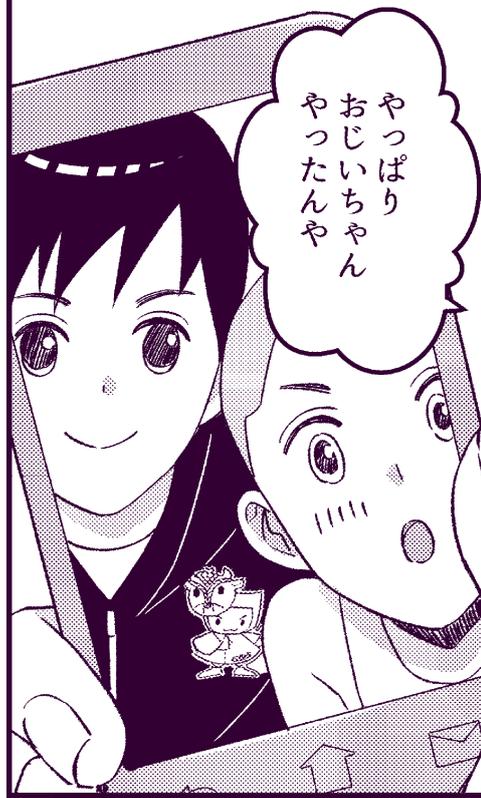
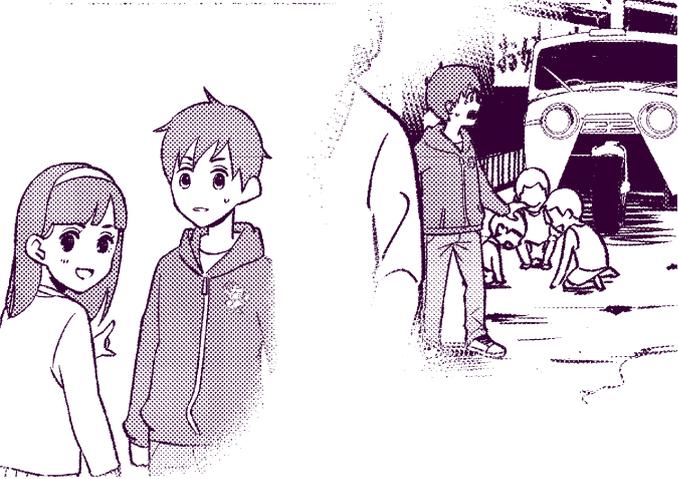
なんで
知っとるんや

なんでもや



なあ
これ
おばあちゃんやろ

おばあちゃん
ハイカラ
好きやったんと違ちがう？



しょうわ ごろ かわい いちば ようす
昭和35年頃の川合市場の様子

- 戦後10数年が経過していますが、戦中に大きな被害はなく、昭和初期と比べてお店の種類は変わっているものの、お店の数はほとんど変化はなかにぎやかな街並みでした。
- 廣瀬神社秋祭りのたびに、威勢の良い若者が多かったためか、となりの城古地区と、小競り合いもありました。もちろん、すぐに仲直りしてました。現在では、担ぎ手が少ないため、秋祭りで出す太鼓台（約1トン）に台車を敷いて地域内を練り歩き、神社内で担ぐことになっていますが、当時は担ぎ手（若い世代）が多かったため、出発から最終までずっと担いでいました。
- 道路は土の道でデコボコでしたが、移動手段は単車や、三輪自動車を利用していました。
- 電話がない家は電話がある家に借りにいく、また、食事の支度で必要な調味料がなければ隣近所に借りにいく、というように、地域全体が家族のような関係でつながっていたので、鍵をかけて外出することはほとんどなかったようです。



むかし かわいいちば
昔の川合市場のにぎわい

「川合」という名前は大和川にいくつも川が集まっているところからよばれるようになりました。交通機関がまだあまり発達していなかったころ（大正、昭和のはじめ）まで、大和川を利用して船で人や荷物がまだ多く運ばれていました。川合市場にその船着き場があり、たいへんにぎわったことから、この場所が「市場」とよばれるようになりました。



2019年10月現在



河合町
あな丸^{まる}
河合町イメージキャラクター

2019年10月制作

企画制作／漫画で河合のまち再現事業実行委員会
〒636-8501

奈良県北葛城郡河合町池部1丁目1番1号

河合町役場 企画部 政策調整課内

電話：0745-57-0200 (代)

ファックス：0745-56-4007 (代)

協力／川合市場のみなさま